〒 155-0033 東京都世田谷代田 6-6-15-204 TEL 03-6796-2796 FAX 03-6736-0689 info@tababooks.com http:/tababooks.com/

重い障害を持つ「医療的ケア児」にずっと付き添う母親が、校内で"わたし"自身にカメラを向けたとき、 社会の問題が浮き上がってきた-全国で開催された写真展に大きな反響を呼んだ作品集、待望の書籍化!

透明人間 Invisible Mom

写真·文 山本美里

本体 2400 円 + 税

A5 判·並製·144 頁 ISBN 978-4-907053-66-6

2023 年 12 月上旬

「医療的ケア児の母親」として、週のほとんどを特別支援学校の校内で待機する 日々。「気配を消してください」と求められた私は、「私はここにいる」と言わ んばかり、自分自身を写真に撮り始める。そこに写し出されたのは、「誰かのた めに生きる今」をそれでも楽しく生きようとする、私の姿だった――。 福祉、社会、制度への鋭い問いかけとユーモアのある写真の数々、「お母さん」 として"透明になって"生きている一人ひとりに、エールをおくるような一冊 です。2021 年に著者が自費出版した『透明人間 Invisible mom』が大きな反響を 呼び、山崎ナオコーラ、櫛野展正の両氏の寄稿を加え、再構成・再編集して出 版します。著者の活動は共感を呼び、朝日新聞・読売新聞・毎日新聞・NHK 札幌・静岡テレビ等大手メディアで紹介されています。

ぜひご注目のほど、よろしくお願いいたします!

学校も病院も社会だ。付き添いもケアも家事も、 社会活動だ。お母さんは、社会人だ。社会を変 えられる。――山崎ナオコーラ

表舞台には出てこない、「透明にされた」母親た ちの思いを伝える手段こそが、山本さんの写真 であり言葉なのだろう。 ——櫛野展正



↓本書より→

この世界の大半の問題は解決できるように出来ている。

山本美里(やまもと・みさと)

1980年東京都生まれ。写真家、医療的ケア児の母。2008年、妊娠中に先天性サイトメガロウイルス感染症に罹患した第3子が障害を持って生まれ、「医 療的ケア」を必要とする子の親となる。その息子が特別支援学校小学部に入学するとともに、週4日の校内待機の日々が始まる。2017 年に京都芸術 大学通信教育部美術科写真コースへと進み、息子に常に付き添う自分自身を被写体にした写真作品の制作を開始。同学学長賞も受賞した一連の作品を 2021 年 11 月に『透明人間 Invisible mom』として自費出版すると、大きな反響を呼ぶ。全国各地を展示と講演で回るさなか、2023 年 1 月に櫛野展 正氏による記事「隠された母親たち」がウェブ版「美術手帖」に掲載。それをきっかけに、『透明人間 Invisible mom』を再構成・再編集した本書を出版。 同年、別作品で「MONSTER Exhibition 2023」優秀賞受賞。現在も医療的ケア児と特別支援学校の保護者付き添いをテーマに作品制作を続けている。

FAX:03-6736-0689 タバブックス宛

- ◎取次= JRC TEL 03-5283-2230 FAX 03-3294-2177 JRC を通して全ての取次への出荷が可能です
- ◎返品は無期限で承ります【返品了解者:宮川】

貴店番線印	ご注文数	タバブックス	芸術・写真/人文・福祉	返
		透明人間 Invisible Mom 新刊		四条件付き注文
		写真・文 山本美里		
ご担当様	2023 年 12 月上旬発売予定 本体 2400 円+税 ISBN978-4-907053-66-6		D円+税 ISBN978-4-907053-66-6	扱い